

搾乳牛の削蹄を実施

削蹄とは牛の爪にあたる蹄を整える作業のことです。当センターでは 2 月 16 日に削蹄師を招いて搾乳牛 19 頭の削蹄を行いました。

牛にとって蹄は約 650kg の体重を支える重要な器官にあたります。そのため、蹄の適切な管理はカウコンフォートや長命連産に繋がる重要な作業です。

今回、牛がより能力を発揮できるように職員も削蹄師による作業を見学し、蹄に対する考え方を学びました。



削蹄の様子を見学

畜産センター